福祉きのかわ5

Welfare Kinokawa
社協広報 第186号

2021

災害時におけるボランティアセンター
設置場所に関する協定を締結しました。
（3 ページに関連記事掲載）

社会福祉法人
紀の川市社会福祉協議会

〒649-6111
和歌山県紀の川市桃山町最上1253番地2
桃山保健福祉センター内
電話（0736）66−1211・FAX（0736）66−2751
代表E-mail：info@kinokawashishakyo.jp

紀の川市社会福祉協議会会費について

令和２年度会員（会費）の募集につきましては、多くの市民の皆さまや企業・団体の皆さまから温かいご理解とご協力をいただきありがとうございました。

また、募集に際し、自治区・町内会・福祉委員などの多くの方々にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました会費は、広報誌の発行、食事サービス事業、ふれあい・いきいきサロンの支援、ボランティア活動の振興など社協が実施しています地域福祉活動の財源として有効に活用させていただきました。

今年度も「ともに支え合い、みんなでつくる福祉のまち」～希望にあふれ、誰もが安心して暮らせる紀の川市～を推進するため、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

食事サービス事業

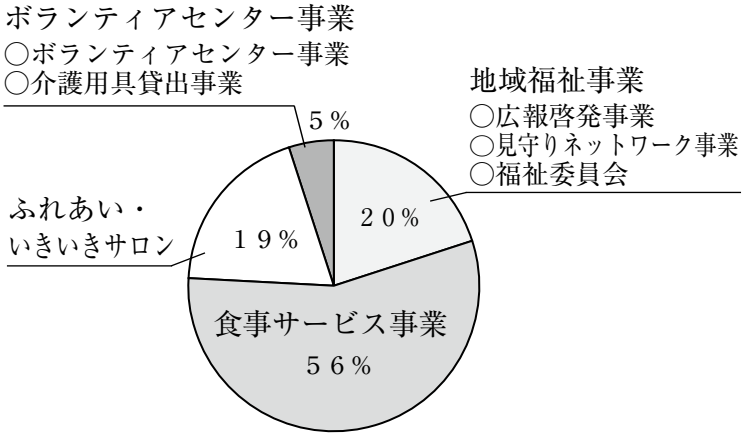
ふれあい・いきいきサロン

見守りネットワーク事業（誕生日はがきの送付。写真右はお礼のはがき）

＜会費実績＞

区　　分	金　　額
一般会費（個人･町内会）	6,482,850円
賛助会費	28,000円
団体会費	20,000円
特別会費	465,000円
合　　計	6,995,850円

＜会費使途＞　会費は、次のような事業に使いました。



ご協力をいただきました団体・企業を紹介します。（順不同）

ＮＰＯ法人ハンドインハンド／永交／紀北印刷／三平／ＳＡＫＥ市場紀の川／昌和無線（株）／田端薬局／食楽呑楽処いわき／紀の里農業協同組合／（有）スーパーネゴロ打田店／（株）大上石油店／打田興業（有）／（医）山口胃腸科／（株）なだいコーポレーション／上野商店／ＴＯＡ(株）特約サービス店 ＦＡシステム／島津製袋印刷／リトルキッチン／和歌山旭洋（株）／ガレージＤＡＹ'Ｓ／ＮＰＯ法人来実の会／大西電設（株）／マツシタサッシ／（医）稲穂会／貴志酒店／金尾薬局／あしたの家族／（有）楠酒販／ボディショップニーズ／（株）おかい商店／野崎米穀店／（有）熊井自動車／恩賀建材（株）／覚道商店／（有）山本桂光社／丸浅旅館／特別養護老人ホーム栄寿苑／森本自動車／（株）森下聖文社紙工印刷所／峯生花店／ミートショップニシイ／シューズショップ・サカイ／阪口クリニック／タカダ薬局／（株）植田塗装店／不二家ファミリーチェーン名手店／根来商店／（株）林工業所／浦賀三星堂／（福）渉久会 ケアプランセンターももの里／桃山スポーツ／（株）三星モータース／和歌山ノーキョー食品工業（株）桃山工場／（有）宮村石油店／（医）岡整形外科／仁井田電機（株）／（有）カワカミ／ナカニシ商会／三陽建設（株）／（株）ダブルエージェンシー／山田商店／（有）キタハラオート／（有）プウバアー商会／（有）丸己／花田屋／酒井水道／夢音（同）／有田交通（株）／ローレル（株）／（株）ＫＬ／ユニフォームの三協／（株）大黒ヘルスケアサービス／(有)那賀防災／増尾電設(株)／(株)すまいる／(株)紀ノ國フーズ／(株)サンクス／(株)稲葉／（医）裕紫会 中谷病院／（株）ＪＴＢ和歌山支店／（株）五大オーエー／和歌山ヤクルト販売（株）

県内初！　民間企業・市・社協の三者で災害時協力協定を締結しました

４月６日（火）県内で初めてとなる民間企業と市と社協の三者で「災害時におけるボランティアセンター設置場所に関する協定」の締結式を行いました。

この協定により大規模な地震や水害などの災害が発生した場合に社協が設置する災害ボランティアセンター※の迅速な開設、また効率的な設置場所を確保できるようになりました。

今後も民間企業・市との円滑な協力体制を築き、災害に負けない紀の川市を目指していきます。

※災害ボランティアセンター
被災地および被災者と駆けつけるボランティアの『力と心』を繋げる・コーディネートするために開設される組織。これまで発生した多くの災害では、被災地の社協が創意工夫をして多様な人・団体・機関と連携・協働しながら設置・運営されています。

災害時協力協定の締結を行った民間企業名（順不同・敬称略）

◯紀の里農業協同組合
◯三洋電機株式会社
テスラエナジー事業部
和歌山工場
◯バンドー化学株式会社
和歌山工場

生活支援コーディネーター通信 5 号
中津川地区で「お試しサロン」「移動カフェ」が行われました

中津川地区での生活支援アンケート調査で多かった「人と話す場がほしい」という声を実現させ、３月１１日に『移動カフェとサロン』を実施しました。参加者は、久しぶりに友達とお話しをして、和やかな時間を過ごしました。

生活支援コーディネーターが社会資源の把握、地域の生活支援の把握のため、地域の集まりなどに積極的に伺いますので、色んな話を聞かせてください。

移動カフェでお茶を楽しんだ後に買い物をしました。

麻生津カフェスタッフの皆さん
後列右１人目が代表の宇野さん

地域での福祉活動を紹介

麻生津地区地域のつどい場　麻生津カフェ
【毎月第３火曜日　午後１時３０分～午後４時に開催】

那賀地区公民館麻生津分館の２階へ向かうと心地よいジャズの音楽が聞こえてきます。昨年１１月、地域のつどい場「麻生津カフェ」がオープンしました。麻生津地区のボランティアや老人クラブの方々がスタッフとしてお手伝いをしてくれています。代表の宇野耕作さんは、「地域や社会の情報交換の場、堅苦しくない自然なつどいの場となれば」と話してくれました。

photo de salon

❶堀田喬さん（ふれあいサロン「集い」（久留壁））❷山本具子さん（西杉原いきいきサロン）❸石脇世利子さん（西脇サロン）❹中兀小百合さん（いきいきサロンさざんか（調月南部））❺松尾厚子さん（サロンつかもと小町（塚本団地））

備えてください。非常用袋。

和歌山県北部を震源とする強い地震があったことは記憶に新しいですが、いざというとき、すぐに避難ができるように「非常用持ち出し袋」を備えてください。中に入れる品は、家族構成や必要に応じ、少なくとも３日分を目安に、軽くてコンパクトなものを選ぶのがポイントです。

非常持ち出し品の例

食料品等
- □飲料水（１人１日１ℓが目安）
- □乾パン、クラッカー、缶詰、レトルト食品
- □ナイフ、缶切り

衣類等
- □衣類、下着
- □雨具
- □寝袋
- □タオル
- □毛布

貴重品等
- □現金（小銭も）
- □印鑑
- □預金通帳、有価証券などの権利証書
- □身分を証明するもの

安全対策
- □ヘルメット、防災頭巾
- □救急医薬品
- □常備薬
- □底の厚い靴

日用品等
- □軍手、（防塵）マスク
- □懐中電灯
- □携帯ラジオ
- □モバイルバッテリー
- □乾電池
- □ロープ
- □（ウェット）ティッシュ
- □生理用品
- □筆記用具
- □包装用ラップ
- □大きなゴミ袋
- □使い捨てカイロ
- □マッチ、ライター
- □消毒液、せっけん

こんなものも

赤ちゃんや妊婦さんがいる家庭では・・・
- □ほ乳ビン、ミルク
- □紙おむつ
- □衛生用品
- □母子手帳
- □体温計

重さは、成人の男性が 15 kg、女性が 10 kgが目安。

ワンポイント手話

【５月の手話】

５（月）

手話

『手話』は、人と人とをつなぐコミュニケーション手段のひとつで、「手で表すことばであり、目で見ることば」です。このコーナーでは、簡単な手話の表現方法をご紹介します。

Lesson115 **「ゴールデンウィーク」**

「ゴールデンウィーク」という手話は、主に２パターンあり「G」➡「W」、「５」➡「月」➡「連休」と表現します。

「G」

①アルファベット「G」を表現し、

「W」

②アルファベット「W」を表現する

「５」

①数字「５」を表現し、

「月」

②右手２指で「三日月」の形を描く

「連休」

③両手の親指側をつける動作を左へ移動しながら繰り返す

※この表現は、財団法人 全日本ろうあ連盟より引用
※ろう者によって表現は異なります。

重要なお知らせ

本紙に掲載の催しは、新型コロナウイルス感染症に関係する今後の状況により中止、延期になる場合があります。最新情報は、社協（66-1211）へお問い合わせください。

令和2年度 赤い羽根共同募金 報告

昨年10月から実施してまいりました共同募金運動にご協力をいただき誠にありがとうございました。

みなさまからご協力いただきました募金は県共同募金会へ送金しました。

県共同募金会で取りまとめられた募金は、誰もが住みやすいまちづくり推進のため社会福祉協議会に助成されるほか、福祉施設や地域福祉の分野で活用されます。

戸別募金（個人・町内会等）	4,009,111円
保育所（園）・幼稚園募金	78,954円
学校募金	58,205円
募金箱	139,165円
職域募金	361,541円
利息	10円
合計	4,646,986円

◎気軽なつどい場

カフェ ほほえみの和

毎月第1木曜日オープン

・とき
5月は中止します
6月3日（木）
13時～15時

・ところ
社協粉河支所　1階大会議室

◎介護者サロン

いちごカフェ

毎月第2水曜日オープン

・とき
5月12日（水）　6月9日（水）
10時～15時

・ところ
貴志川保健福祉センター
2階小会議室①

とんまか喫茶

毎月第3水曜日オープン

・とき
5月19日（水）　6月16日（水）
10時～15時

・ところ
社協粉河支所　2階会議室て

電話訪問の日程（社協粉河支所）

5月は、12日㈬㈭13日の予定です。

お困りの事など、お気軽にお申し付けください。

（お問い合わせ☎73－8863）

リサイクル掲示板

★リサイクル登録状況（4.19現在）

譲ります

・チャイルドシート（1台）

譲ってください

・登録はありません

※詳しくはホームページをご覧いただくか、社協までお問い合わせください。（☎66-1211）

職員募集

❶ホームヘルパー（登録）
介護職員初任者研修修了者
（2級課程修了者）

❷生活支援サポーター（非常勤）
特に資格や年齢は問いません。
業務内容は、身体介助はせずに掃除や洗濯、買い物などの家事援助が主になります。

詳細はお問い合わせください。
在宅福祉サービス課（☎66－1211）

あなたの資格、活かしませんか

寄附御礼

遺志として

本所受付分
匿名の方

打田支所受付分
故人の遺志
松本　菊代様御遺族　様

志として

打田支所受付分
株式会社　大瀧商店　様

貴志川支所受付分
株式会社　和歌山式典　様
前田　篤春　様

まごころをありがとうございました

社協では随時ご寄附の受付をしております。いただいたご寄附は、市内の地域福祉推進に活用させていただきます。

また、介護用品や食事サービス食材等もご寄附していただいておりますが、紙面の都合上お名前の掲載を割愛させていただきます。

人事異動（4月1日付）

▼地域福祉課長補佐　福本正樹（同課係長）昇格▼地域福祉課課長補佐　小林伊珠美（同課係長）昇格▼在宅福祉サービス課課長補佐　松本あい子（同課係長）昇格▼【新規採用】地域福祉課主事　武田章友　▼在宅福祉サービス課訪問介護員　植田郁子

※退職者、兼務辞令のみの異動者を除く、課長補佐級以上を掲載　※（　）は旧職名

相談所開設

秘密は厳守します

相談は無料
お気軽にご相談ください！

心配ごと相談

相談日	場所	時間
5月11日(火)	社協粉河支所	13時30分～15時30分
5月18日(火)	那賀保健福祉センター	予約の必要はありません。どんなことでもかまいませんのでお気軽にご相談ください。
5月25日(火)	桃山保健福祉センター	
6月 1日(火)	貴志川保健福祉センター	
6月 8日(火)	市役所本庁南別館	

弁護士相談　予約☎66-1211

相談日	場所	時間
5月26日(水)	社協粉河支所	13時～16時（相談時間：1人約20分）

予約受付：5月10日（月）9時から　◎定員：先着8名
※次回は、6月23日（水）桃山保健福祉センターで開設します。
予約は、6月10日（木）9時から受付します。

県民相談のお知らせ　予約☎073-441-2356

相談日	受付開始日
5月11日(火)	4月27日(火)
5月21日(金)	5月 7日(金)
6月 1日(火)	5月18日(火)

県では、弁護士無料相談を実施しています。定員9名で、電話予約制になっています。
（予約時間）9時～17時30分

頭の体操
先月号の答え

①	リ	ン	グ			
②	ブ	ー	ツ			
③	ハ	ッ	ト			
④	ソ	ッ	ク	ス		
⑤	ト	ラ	ン	ク		
⑥	ブ	レ	ス	レ	ッ	ト
⑦	プ	レ	ゼ	ン	ト	
⑧	ア	ク	セ	サ	リ	ー
⑨	キ	ャ	ラ	ク	タ	ー
⑩	プ	レ	ッ	シ	ャ	ー

		指	輪
		長	靴
		帽	子
		靴	下
旅	行	用	鞄
		腕	輪
	贈	り	物
	装	飾	品
		性	格
	精神的	圧	力

紀の川市社会福祉協議会 連絡先一覧

打田支所
市役所本庁南別館内
TEL 0736-77-0859
FAX 0736-78-2177

粉河支所
TEL 0736-73-8863
FAX 0736-73-7875

本所/桃山支所
桃山保健福祉センター内
TEL 0736-66-1211（本所）
TEL 0736-66-1200（支所）
FAX 0736-66-2751

那賀支所
那賀保健福祉センター内
TEL 0736-75-9060
FAX 0736-75-9030

貴志川支所
貴志川保健福祉センター内
TEL 0736-65-2552
FAX 0736-64-3964

紀の川市の 高齢化率と出生者

令和3年3月末現在（前月比）

◎人口
…60,878人（−90人）
◎65歳以上の高齢者
…20,125人（+26人）
◎高齢化率
…33.1%（+0.1%）
◎3月の出生者数
…40人

※紀の川市の人口は外国人住民を含めた数値です。
※65歳以上高齢者数と高齢化率には外国人登録者は含まれておりません。

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金及び社協会費を財源に発行しています。